

「桶川市子ども議会」を開催

詳しくは☎学校支援課
☎788-4967



8月1日(火)に中学生を対象とした「桶川市子ども議会」を開催しました。この取り組みは、次世代を担う子どもたちが、桶川市の未来や日々の暮らしについて考え、また様々な質問をすることで、子どもの主体性を育み、市政への参画意識を醸成することを目的に開催しています。

当日は、市内4校から10人の生徒が、市政に対して一般質問をする「議員役」と議会の進行を担う「議長役」として参加しました。

私たちが子ども議会の議長・副議長を務めました



みなみで みひろ
氏名 **南出 美裕**
桶川西中学校



いいの さら
氏名 **飯野 紗羅**
加納中学校



議長に立候補した理由

生まれた時から住んでいる桶川市について、今まで深く知る機会がなかったため、今回の議長役に立候補しました。

子ども議会を終えた感想など

初めての経験で本番前はとても緊張しましたが、始まったら議会の空気感にも慣れ、議事を進行することができました。中学校生活の良い思い出になりました。

副議長に立候補した理由

私たちの「くらし」に直結する市政について関わりを持ちたいと思ったことと、副議長という大役を経験してみたかったからです。

子ども議会を終えた感想など

緊張感がある議場の雰囲気と「自分にできるか」という不安がありましたが、無事終わることができたという達成感を得ることができました。貴重な体験となりました。

私たちが子ども議会の議員を務めました

桶川中学校 **うえだ けん と**
上田 健翔



質問 国際交流について

桶川市の国際交流の状況について教えてください。また、今後、桶川市がさらに外国の方から見て魅力のあるまちになるよう、どのような交流を行おうと考えているのか、教えてください。

答弁要旨 桶川市では、ボランティア団体の協力のもと、主に市内に居住する外国の方を対象とした「日本語教室」を開講しています。日本語教室では単に言葉を教えるだけでなく、日本での生活に関する相談を受けるなど、細やかな支援や交流を図っています。本市では、今後、市民の国籍の多様化などに合わせたまちづくりを進めるために、外国の方と市民との交流機会を創出していきたいと思っております。例えば地域の夏祭りや祇園祭、市民まつりなど様々なイベントに参加していただくことで、交流を深められたらと考えています。

桶川中学校 **ひらい よしの**
平井 愛乃



質問 地域福祉について

桶川市には、桶川で暮らす人がより快適に過ごせるような支援があると聞きました。そこで、進学や通学をするにあたり、ひとり親家庭に対して行っている支援について教えてください。また、今後さらに行おうとしている支援があれば教えてください。

答弁要旨 桶川市では、「児童扶養手当」や「ひとり親家庭等医療費」の助成等を行うほか、本市独自の取り組みとして20歳までの子どもの保護者に対し支給する「遺児手当」などの経済的な支援を行っています。また、ひとり親家庭に限った制度ではないですが、就業支援として、「自立支援教育訓練給付金事業」や資格支援取得を目的とした「高等職業訓練促進給付金等事業」を行っています。進学や通学に関しては、中学校進学のための新入学用品費や、中学校通学のための通学用品・学用品費、オンライン学習通信費などを支給し支援をしています。

桶川東中学校 ^{たかすぎ} 高杉 ^{ちかぜ} 千風

質問

バリアフリーについて



公共施設等では、ご高齢の方も利用できるよう、バリアフリー化が進められていることを知りました。そこで桶川市のバリアフリー化について教えてください。また、今後の展望について教えてください。

答弁要旨 桶川市では、「埼玉県福祉のまちづくり条例」に基づき、平成8年以降、市が新たに設けた施設については、車いすの方の利用を想定した駐車場、車いすで利用可能なトイレ、視覚障害者誘導用点字ブロックなどの設置のほか、施設内での移動経路では段差などが生じないような計画としています。また平成8年より前の建物は、大規模な施設の改修や建替え時などの機会を捉えてバリアフリーへの対応に努めています。今後においても、施設を利用される皆様からのご意見に耳を傾け、暮らしやすい桶川市を目指します。

桶川東中学校 ^{さんだ} 三田 ^{くれは} 紅葉

質問

交通安全について



下校時など、同じ時間にまとまって帰る際、特に、道幅の狭い道路では、危ないと感じることが多いです。そこで、歩道や縁石、ガードレール等の設置状況や通学路の安全について教えてください。また、将来的な交通安全の計画があれば教えてください。

答弁要旨 現在、桶川市が管理している道路の総延長は、約460kmあり、そのうち歩道が設置されている延長は、約50kmとなります。縁石は、都市計画道路と呼ばれている都市を繋ぐ幹線道路で、比較的道幅の広い道路に設置しており、また、ガードレールについては、比較的道幅の狭い自動車などの交通量が多い道路に設置しています。通学路の交通安全対策については、概ね5年ごとに確認している「通学路安全総点検」の結果を基に、歩道の整備、道路の補修のほか、グリーンベルトや横断歩道の標示などの交通安全対策を順次実施しています。

桶川西中学校 ^{やじま} 谷島 ^{かなめ} 叶芽

質問

スポーツ推進について



今後、部活動が地域移行され、クラブチームの活動が中心になると聞きました。そこで、中学校部活動の地域移行について教えてください。また、遠方から参加する場合の移動はどのようになるのか教えてください。

答弁要旨 少子化により、いろいろな部活動を存続させていくことや、チームでの活動を続けていくということが、全国的に厳しくなっています。桶川市では子供たちが好きなスポーツや文化活動に取り組むことのできる環境を整えていこうという目的のもと、現在モデルケースとなるような取り組みを検討しているところです。移動手段については、徒歩や自転車だけでなく、公共交通機関等の使用も含め、部活動の活動場所や活動時間などの条件から最適と思われる方法を総合的に検討していきます。

桶川西中学校 ^{やお} 矢尾 ^{かなと} 奏心

質問

ホームページについて



桶川市のホームページに市内の小・中学校だけでなく、高等学校についてのページも設けた方が、私たちのような受験生にとって便利になると考えました。そこで、市のホームページの現状について教えてください。また、子供たちが見たくなるようなページの工夫があれば教えてください。

答弁要旨 桶川市のホームページは、市が行っている事業を中心に、市に関する多くの情報が掲載されています。市内の高等学校のホームページについては、県の教育機関となるため「その他リンク集」からアクセスできるようになっています。また市のホームページには、「おけがわ市キッズページ」という子供たち向けのページもあり、桶川豆知識や市の歴史や概要を読みやすく紹介しています。今後はSNSとの連携を更に図り、ホームページの充実を図っていきます。

加納中学校 ^{はらさわ} 原沢 ^{ひなた} 陽向

質問

スポーツ施設について



桶川市には、多目的広場がたくさんありますが、1つのスポーツに特化したグラウンドの整備が足りないように感じます。市の多目的広場、グラウンドの整備について教えてください。また、新たなスポーツ施設の整備計画があれば教えてください。

答弁要旨 桶川市では、川田谷の総合運動場に野球やソフトボールのグラウンド、城山公園や赤堀の舎人スポーツパークにはテニスコート、小針領家グラウンドにはサッカー場、舎人スポーツパークにはフットサルコートなどを整備し、多くの市民の皆様にご利用いただいています。市では平成29年3月には「桶川市総合グラウンド構想」を策定し、市民の皆様が世代を超えて広くスポーツに親しんでいただけるよう、既存施設の活用を図りつつ、今後は、この構想に基づき総合グラウンド用地に適している土地の選定を進め、具体的な整備計画の立案を速やかに進めていきたいと考えています。

加納中学校 ^{きむら} 木村 ^{あかり} あかり

質問

税金について



税金は、市民から集められて公共のために使われていると思います。どのような議論で使い道が決まっているのか、税金の配分の仕方について教えてください。また、小・中学校の体育館空調設備設置計画について教えてください。

答弁要旨 桶川市の税金には「市民税」「固定資産税」など5種類があり、毎年100億円を超える税収があります。税金の配分の仕方については、市民が日常的な生活を営むために必要なものにまずは配分し、その次に将来に向けたまちづくりのために配分しています。小・中学校の経費については、人件費以外の部分で、約14億2千万円となっています。体育館空調設備については令和5年度から7年度にかけて順次設置予定であり、設置費用の総額は、10億5千万円を見込んでいます。

新型コロナワクチン最新情報

詳しくは☎健康増進課☎786-1855

8月7日(月)時点で国から示されている情報を基に作成しているため、内容が変更となる場合があります。

「令和5年秋の追加接種」9月20日(水)から順次開始

対象▶ 2回以上接種した、接種日時点で5歳以上の人
※「令和5年春の追加接種」を受けた人も対象です。

ワクチンの種類▶

- ・ファイザー社製オミクロン株 (XBB.1.5) 対応 1価ワクチン
- ・モデルナ社製オミクロン株 (XBB.1.5) 対応 1価ワクチン

費用▶ 無料 (無料の接種は今回までの予定です。)

予約開始日は、**新たな接種券の上部に記載されていますので、必ずご確認ください。**



※令和5年春の追加接種は、9月19日(火)で終了となります。

接種券の送付▶ 国からのワクチン供給量に併せて、令和5年6月までに直近の接種を終えた**重症化リスクの高い高齢者など (接種区分の①～③) から順に接種券を送付します。**

接種区分	接種券の送付
① 2回以上接種した65歳以上の人	9月上旬以降、ワクチンの供給量に併せて順次新たな接種券を送付予定です。 お手元に未使用の接種券が残っている人にも新しい接種券が届きます。 予約や接種の際には、これから届く新しい接種券を使用してください。
② 2回以上接種した基礎疾患を有する人に該当する可能性のある人(*1)	
③ 2回以上接種した医療従事者や高齢者施設などの従事者(*1)	
④ 2回以上接種した①～③以外の対象者 (小児 (5～11歳) 含む)	10月以降の接種を予定しているため、詳細は広報10月号や市ホームページでお知らせする予定です。

(*1) 基礎疾患がある人や医療従事者などで接種券が届かない人は、健康増進課までご連絡ください。

予約方法▶

- ①コールセンターで予約 (平日 午前9時～午後5時)
フリーダイヤル 0120-400-750
- ②ウェブで予約 (24時間受付)
- ③予約代行会場で予約

予約専用→
ウェブサイト



会場	受付時間	備考
ベニバナウォーク桶川	平日 午前10時～ 午後2時 (*2)	10月17日(火)で終了予定
坂田コミュニティセンター	平日 午前10時～ 午後2時 (*2)	10月17日(火)で終了予定
保健センター	平日 午前9時～午後5時	午後1時以降は規模を縮小します。

(*2) 受付時間を短縮していますのでご注意ください。

(*3)

初回接種に使用するワクチンが変わります

今まで初回接種には、世界で最初に流行した株 (従来株、起源株、オリジナル株など) のみに対応したワクチンを使用していましたが、乳幼児・小児・12歳以上いずれもオミクロン株対応ワクチンの使用が予定されています。しかしながら、現時点で国からの情報が不足していて、切り替え時期など詳しい情報をお知らせできません。

最新の情報は、国から方針が示され次第、市のホームページに掲載しますのでご確認ください。

(*3) 初回接種…5歳以上の場合1・2回目の接種、生後6か月～4歳の場合1・2・3回目の接種のこと